

2019年4月9日

初年次教育学会第12回大会ラウンドテーブル原稿執筆要領

初年次教育学会第12回大会事務局

<jafye-desk@bunken.co.jp>

本大会では発表申込と同時に発表要旨原稿をご提出いただく必要があります。下記要領にて原稿を作成の上、大会ホームページ上の原稿提出ページよりアップロードして下さるようお願いいたします。また、p.2の「ラウンドテーブルのあり方について」を、再度ご確認ください。

1. 原稿提出期限、提出先

期 限：2019年5月13日(月)

提出先：大会ホームページ上の原稿提出ページよりアップロードしてください

2. 原稿フォーマット

分量：A4サイズ 4ページ

余白、フォント、文字サイズ等：天地20mm、左右25mm、2段組み。本文は明朝系、タイトル、見出し等はゴシック系。本文文字サイズ10.5pt、行送り18.0pt固定

※別ファイル「第12回大会RT発表(書式)」を大会ホームページからダウンロードしてご利用ください。

※行送り等を変更すると、他ページとの関係でたいへん読みづらくなります。可能な限り、このフォーマットをお守りください。

2. 原稿提出に関するご注意【重要】

(1) 原稿はMicrosoft Wordないしは互換ソフトによる“.doc”ファイル、および、それをPDF化したものの2つを提出してください。問題がなければPDFファイルをそのまま製版します。

※特殊なフォントは可能な限り埋め込みフォントにしてください

※可能な限り、PDFのバージョンは1.4(Acrobat5.0互換)にしてください

※プロテクト等は掛けないでください

(2) ソフトウェアを所有しない等の理由によりPDF化できない場合は、“.doc”ファイルのみをご提出ください。

この場合、大会事務局でPDF化し、必要に応じて執筆者に体裁の崩れ等を確認していただきます。

(3) 図版(グラフ)や写真等を用いる場合は、PDF化したものを十分にご確認ください。場合によっては大会事務局から連絡を差し上げ、必要な画像等ファイルを提供していただく可能性があります。

以上

ラウンドテーブルのあり方について(再掲)

ラウンドテーブルについては、個人および機関会員ならどなたでも1大会につき1件のみ企画することができます。

申込者が設定したテーマについて、まず自ら話題を提供した後、参加者全員が円卓(ラウンドテーブル)を囲み、報告者とオーディエンスといった区別なく、テーマに沿って自由に意見を交換する場であり、このセッションを通じて、参加者間の相互作用によって有意な結論を導き出そうとする試みです。したがって、次の2点にご留意ください。

- ① 企画者はあくまでも話題提供者であって講演者ではないので、話題提供の後は設定したテーマについて活発に意見が交わされるように、コーディネーターとして機能するよう心がけて下さい。
- ② 一大学の個別事例をその企画者のみが発表し、それに対する参加者の意見・感想等を求めるような方向性の偏った企画は好ましくありません。複数の大学・機関による話題提供と運営が求められます。

以上